みんなで力合わせて鬼退治

大岸保育所　豆まき

2月3日、大岸保育所で豆まきが行われました。

園児一人一人が自分の心の中にいる悪い鬼「泣き虫鬼」「いじけ鬼」などを紹介し、退治することを約束して、節分の歌やゲーム、クイズで楽しんでいると、鬼が登場！大泣きして逃げ回る園児、勇敢に鬼に立ち向かう園児。なんとかみんなで力を合わせて、「おには～そと！ふくは～うち！」新聞紙をまるめた豆をぶつけ、鬼を追い払い、一年の無病息災を願いました。

▲女の子を守るように男の子が前に出て、豆をぶつけ鬼退治！

豊浦いちごを使ってジャムづくり

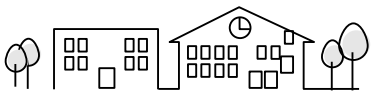
町民限定モニターツアー「いちごジャムづくり教室」

▲駒井さん（右手前）から、きれいに色を残す方法などのコツを学ぶ参加者

1月25日、噴火湾とようら観光協会主催の豊浦町民限定モニターツアー「いちごジャムづくり教室」が行われました。

講師は、豊浦町の材料を使った手作りお菓子が人気の「マンマとようら」の駒井洋美さん（大岸）。豊浦いちごを使ったジャムの作り方のほか、家でも簡単に実践できるコツなどを、参加者は楽しく学んでいました。（※予定していた3月11日の回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期となりました。）

地域おこし協力隊の活動日記



文／生島　亜由美　隊員

この冬は、べんべ焼きの陶芸体験や豊浦産のいちごを使用したジャムづくり教室に参加しました。陶芸体験では粘土から形をつくり、器ができていく様子にワクワク。ジャムづくり教室ではいちごの甘い香りに癒されました。

また、地域おこし協力隊の主催で、いちご分校の近隣に住む皆さんと意見交換会を行いました。現在の分校しか知らない私たちには新たな発見がたくさんありました。この場所にいちごの苗が植えられるのは8月です。とても楽しみです。

園芸療法という「草花や野菜などの園芸植物や、身の回りにある自然との関わりを通して、心の健康、体の健康、社会生活における健康の回復を図る療法」に関心があり勉強をしています。

自然との関わり以外にも、人との関わりの中で、本当にいろいろな勉強をさせていただいています。引き続き、ご指導をよろしくお願いいたします。

▲べんべ焼きの陶芸体験でつくった器

協力隊の活動はフェイスブックで発信中です！

Facebook
https：//www.facebook.com/toyoura.chiikiokoshi/